

議会だより

とのしそう

入学式



笑顔・八重咲き ~ 豊島小・中学校 入学式 ~



3月定例会

3月定例会は3月4日に開会し、3月18日に閉会しました。初日に町長の令和2年度施政方針説明の後、令和元年度補正予算6件、令和2年度当初予算9件、条例12件、その他2件が提出され、最終日に人事案件11件が追加提出されました。

こんなことを使われます～令和2年度の主な事業～

過去最大規模の予算を可決

一般会計 105億6900万円【前年度比17.5%増】

二酸化炭素排出抑制事業

ドローンによる物流ネットワーク構築のため、拠点施設に太陽光発電、蓄電設備を整備する費用など

3億
2785
万円

土庄町庁舎建設事業

庁舎建設工事に伴う費用

20億
7722
万円

小学校スクールバス運行事業

老朽化によるスクールバス2台の購入費用、運行委託料など

8438
万円

ふるさと納税推進事業

ふるさと納税返礼品の費用、運営業務委託料など

1億
5708
万円

日本遺産推進事業

石のシンポジウムなどのイベント開催費用

2525
万円

離島振興事業(甲子園)

(全国離島交流中学生野球大会負担金)

4378
万円

賛成 岡野議員
各常任委員会で審査し、事業を行うにあたり必要で適正な予算と認められているため賛成する。

反対 鈴木議員

財政が厳しい中で、例年どおりの事業を繰り返すのではなく、必要な事業を残すべき。ドローンや観光などへ過度に投資する余裕はないはずだ。もっと町民に寄り添ったお金の使い方をするべきと考えるため反対する。

令和2年度一般会計
に対する討論

福本耕議員

反対

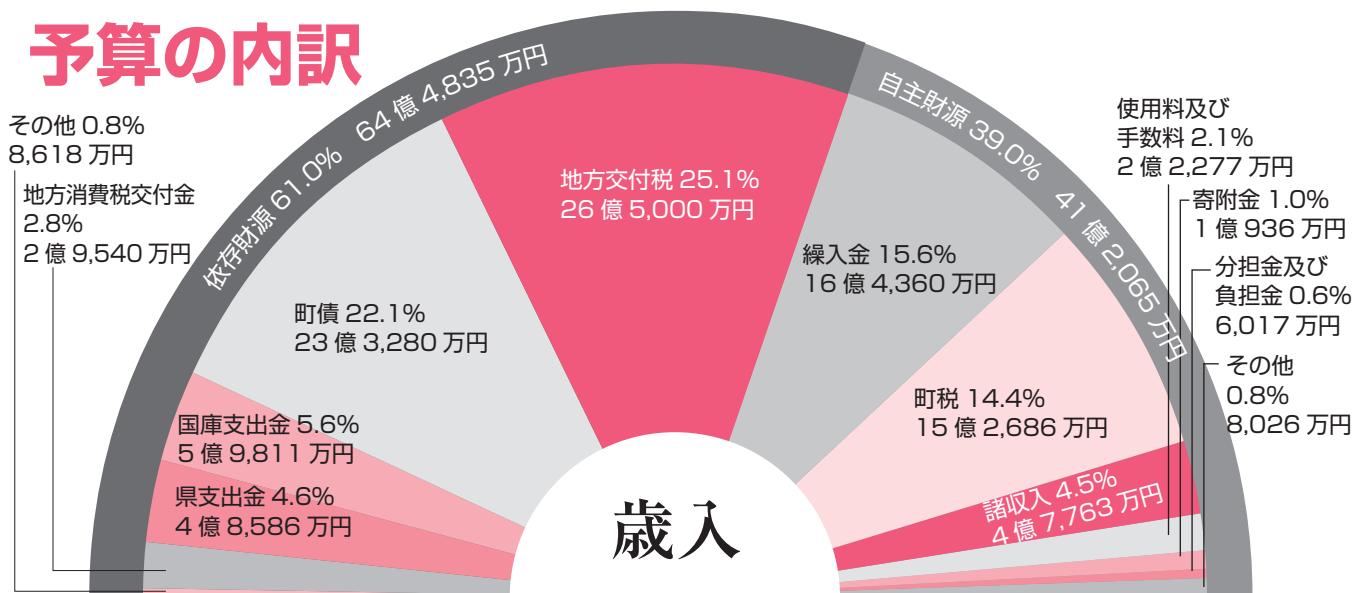
一般会計予算案

に

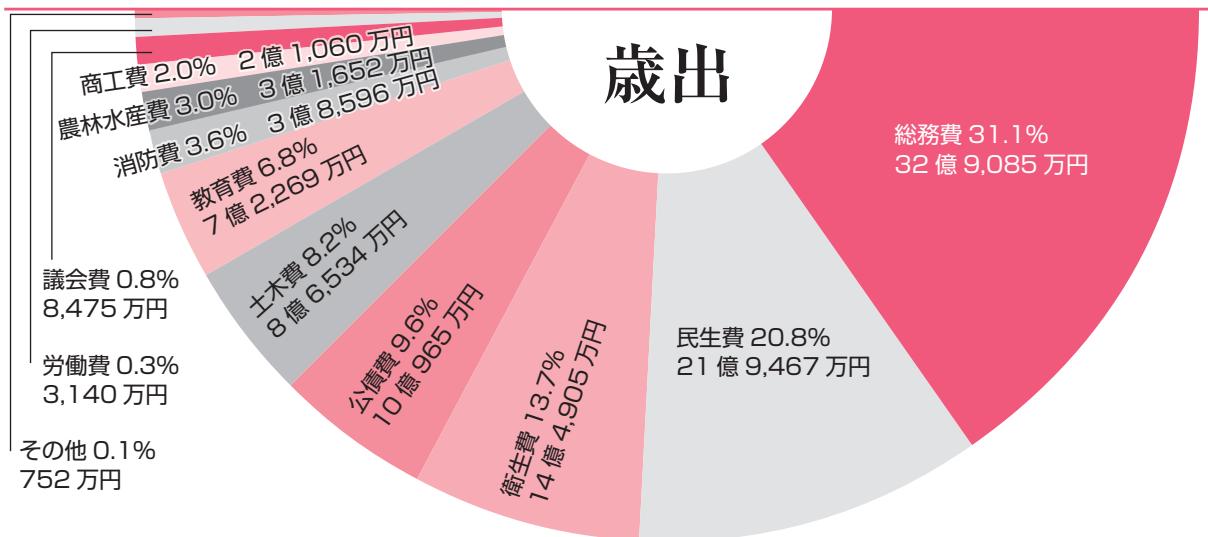
対する討論

本格的な庁舎建設工事などにより

予算の内訳



一般会計 105 億 6,900 万円



令和2年度特別会計予算

会計名	2年度予算額	対前年度比
特別会計	国民健康保険事業	20億6,636万円
	港湾整備事業	3,830万円
	宅地造成事業	7,949万円
	大鐸財産区事業	429万円
	農業集落排水事業	2,729万円
	介護保険事業	20億911万円
	福祉サービス事業	9,566万円
	後期高齢者医療事業	2億7,869万円
		14.9%

令和元年度補正予算

会計名	補正額	補正後
特別会計	一般会計	△3,719万3千円
	国民健康保険	2,892万円
	大鐸財産区	△128万4千円
	介護保険	8,971万9千円
	福祉サービス	△147万4千円
	後期高齢者医療	747万4千円

**総務建設常任委員会
での主な質疑**

**消費増税及び新型コロナ
ウィルス感染症の影響**

『濱野』今後の見込みをどう考えているか。

『税務課』特に新型コロナウィルス感染症は、すでに経済活動に大きな影響が出始めている。今後の収納への影響を注視する必要がある。

『総務課』商工会と相談して改修箇所を決めるが、便器が子ども用であるのでトイレの改修、遊具の移設・撤去、簡単な間仕切りの改修を想定している。将来的には、仮に商工会が使用をやめた場合に、次の事務所として使える改修をしたい。

『川本』今後の見通しは。

『企画課』小豆島プラン

ドで、やり方によつては伸びしろがあると感じて

いる。

『濱野』建物が老朽化しており、2階も使いづらい。エレベーター等をつけることは難しいので、目的を変更するなどは考えていい。

『生涯学習課』次年度の施設の長寿命化計画で今後の方針を決定する予定である。

『岡野』施設の利用者や担当課の意見をヒアリングして計画に取り入れていただきたい。

『井上』増加の傾向か。

『住民環境課』交付数は1588人。交付率は11%である。

『鈴木』綾川町に付手

し、交付率をあげていく。

『三木』どういう分析をするのか。

『鈴木』綾川町に持つて行く費用の総額は。

『福祉課』国保データベ

ースを活用して、医療費分

析を行い、効果的、効率的な保健事業の実施につ

なげる。

旧愛の園保育所の改修

県外旅費

『茂木』他の課に比べると金額が大きいが理由は。

『企画課』県外旅費は、町長の出張旅費が主なものである。

『中央公民館トイレ改修』トイレはどのような改修をするのか。

『生涯学習課』1階女子

トイレの和式便器3基を

洋式便器2基に変える。

『三木』トイレはどのよ

うな改修をするのか。

『生涯学習課』シルバーホン

を設置する事業である。

『鈴木』どのような事業か。

『福祉課』

グラウンドの照明代を安くして利用者の増加を

**教育民生常任委員会
での主な質疑・意見**



旧愛の園保育所の遊具を有効活用

『川本』滞納整理が進んでいると聞いていたが、でいる」と聞いていたが、は。

『岡本』遊具の有効活用

を考えていているか。

『出納室』税務課で十分な対応ができるべきである。

『総務課』移設できるものはフレトピア広場、各

外未納者の案件を、債権管理室が引き受けて対応する予定としている。

『福本耕』どうじょう内容か。

『健康増進課』風疹抗体価を持つていない男性を

対象に、風疹抗体価検査と予防接種を受ける費用である。

『グラウンドの照明代

大きく、使いひらひ。使

利子が少なくなっている。

公債費の利子

『木場』元金は増えているのに、利子が減つてい

るが。

『総務課』利率の高いと

きに借りた残高は減つて

きているので、その分の

利子が少なくなっている。

離島甲子園の負担金

『川本』今後の見通しは。

『企画課』小豆島ブラン

ドで、やり方によつては

伸びしろがあると感じて

いる。

『濱野』負担金

伸びる。伸びしろがあると感じて

いる。

『生涯学習課』近隣の市町の施設等と比較し、適正な金額であると考えている。

『生涯学習課』次年度の施設の長寿命化計画で今後の方針を決定する予定である。

『岡野』施設の利用者や担当課の意見をヒアリングして計画に取り入れていただきたい。

『井上』増加の傾向か。

『住民環境課』交付数は1588人。交付率は11%である。

『鈴木』綾川町に付手

し、交付率をあげていく。

『三木』どうじょう分析をするのか。

『鈴木』綾川町に持つて

行く費用の総額は。

『福祉課』国保データベ

ースを活用して、医療費分

析を行い、効果的、効率的な保健事業の実施につ

なげる。

『住民環境課』島外搬出にかかる費用は、490万8千円である。

令和2年3月議会で審議した議案とその結果

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：議長（議長は採決に加わりません）

上程された議案の概要	議会だより 関連ページ	議決 結果	茂木	鈴木	篠達	三木	岡野	岡本	高橋	篠耕	川本	井上	木場	瀬野	
○令和元年度補正予算															
一般会計補正予算（第5号） (事業精算等により3719万3千円等を減額し、総額91億5287万円とする)	P3	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—
国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） (決算見込み等により2892万円を追加し、総額19億9458万9千円とする)	//	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—
大鐸財産区事業特別会計補正予算（第1号） (事業費確定により128万4千円を減額し、総額515万7千円とする)	//	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—
介護保険事業特別会計補正予算（第3号） (決算見込み等により8971万9千円を追加し、総額20億3099万5千円とする)	//	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—
福祉サービス事業特別会計補正予算（第2号） (決算見込み等により147万4千円を減額し、総額9357万9千円とする)	//	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—
後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号） (決算見込みによる保険料負担金の増額等により747万4千円を追加し、総額2億5002万8千円とする)	//	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—
○令和2年度予算															
一般会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ105億6900万円とする)	P2・3	可決	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
国民健康保険事業特別会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ20億6636万4千円とする)	P3	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
港湾整備事業特別会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ3829万5千円とする)	//	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
宅地造成事業特別会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ7949万3千円とする)	//	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
大鐸財産区事業特別会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ428万5千円とする)	//	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
農業集落排水事業特別会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ2728万6千円とする)	//	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
介護保険事業特別会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ20億911万3千円とする)	//	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
福祉サービス事業特別会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ9565万8千円とする)	//	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
後期高齢者医療事業特別会計予算 (歳入歳出予算をそれぞれ2億7868万5千円とする)	P3・6	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
○条例の制定															
行政組織の改編に伴う関係条例の整備に関する条例 (福祉課と健康増進課を統合し、新しく健康福祉課を設置する)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
○条例の一部改正															
職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正 (会計年度任用職員の服務の宣誓方法について規定するもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
証人等の実費弁償に関する条例の一部改正 (執行機関等からの依頼又は要求に応じ、講師等として旅行した者に対する実費弁償について規定するもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
職員の給与に関する条例の一部改正 (令和元年人事院勧告に伴うもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 (令和元年人事院勧告に伴うもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
債権管理に関する条例の一部改正 (語句を改めるもの 「時効中断」 → 「時効更新」)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
大鐸財産区管理条例の一部改正 (巡視、現場作業等に従事した場合に支給する報酬について規定するもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
多目的グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部改正 (旧土庄高校上庄グラウンドを貸し出しうるため、必要となる事項を定めるもの)	P4・6・13	可決	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

令和2年3月議会で審議した議案とその結果

上程された議案の概要	議会により 関連ページ	議決 結果	茂木	鈴木	櫻達	三木	岡野	岡本	高橋	櫻井	川本	井上	木場	濱野
体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正 (旧土庄高校体育館を貸し出しがため、必要となる事項を定めるもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一
障害者等用駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正 (土庄港港務所前に送迎用駐車場区画を整備する)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一
介護保険条例の一部改正 (消費税率の引き上げに伴い、介護保険料の低所得者負担軽減を強化するためのもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一
町営住宅管理条例の一部改正 (民法の改正に伴い、債権関係の規定の見直しを行うもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一
○その他														
道路線の廃止 (鳥獣被害防止施設侵入防止柵設置に伴い、一の井手線、浜脇線の2線を廃止)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一
道路線の認定 (鳥獣被害防止施設侵入防止柵設置に伴い、浜脇線の終点位置を変更し、再度路線を認定しようとするもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一
○請願														
日本政府に「核兵器禁止条約の調印・批准をすることを求める」意見書採択を求める請願	P6	可決	欠	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	一
○人事														
教育委員会教育長の任命 (任期満了に伴い、引き続き教育長として下地芳文氏を任命することに同意)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一
○議員発議														
議会委員会条例の一部を改正する条例 (健康福祉課が設置されることに伴い、常任委員会の所管を変更するもの)		可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：議長（議長は採決に加わりません）

反対
福本耕議員

賛成
三木議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
福本耕議員

賛成
福本耕議員

反対
高橋議員

賛成
岡野議員

反対

町の魅力を活かし、時代が求める要求に効果的な施策を講じる

①住んでよく、訪れてよかったですと思えるまちづくり

- 日本遺産認定を契機とし、大坂城残石記念公園、重岩、石の絵手紙ロードの整備
- 有害鳥獣被害対策を実施し、被害の軽減に取り組む
- 蓄電池設備付太陽光パネルの設置等により二酸化炭素排出削減に努める
- 離島甲子園の開催

②誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり

- 庁舎建設工事の着手
- 交通事故の加害者にも被害者にもならないよう交通マナーの向上を目指す
- デジタル防災行政無線の戸別受信機を各家庭へ整備



③子育てしやすく、賑わいのあるまちづくり

- 四海こども園の建て替えにかかる実施設計
- 虐待防止の啓発
- 保護を要する児童の早期発見や適切な対応を的確に行える体制を継続
- 肥土山歌舞伎舞台の修繕

④住み慣れた地域で豊かに暮らせるまちづくり

- 町内での介護職員養成講座の実施
- がん検診の受診率向上
- 老朽危険空き家の除去支援

⑤協働と連携により、自律するまちづくり

- フレトピア広場に遊具を設置
- マイナンバーカードの取得促進
- ふるさと納税への取り組み強化
- 未利用財産の売却や貸付による自主財源の確保

自主財源の確保
『岡本』自主財源を確保するために、良い見本が他地域にあれば、町長、職員が足を運んで勉強し

『福本耕』これは、使うほどカードに保存される情報量が増えていく上に、行政管理の下でも個人情報漏洩の可能性が極めて高い。自分以外のところで漏洩していく危険性が問われているが、町長はそういう認識がない。

『町長』借金について過疎債、辺地債などは国からの交付税措置がある。しかし、財政調整基金も減ってきてるので、今後は、事業の見直し、経費節減の徹底を図っていきたい。

『鈴木』町の借金が10億円ある。人口が減り、後を託す子どもに負担が増え続ける。町長の英断で事業を削減することも必要ではないか。

『町長』コロナウイルスの影響でなかなか難しい状況である。今後町としてできるPRを協議していきたい。

マイナンバーカードの危険性

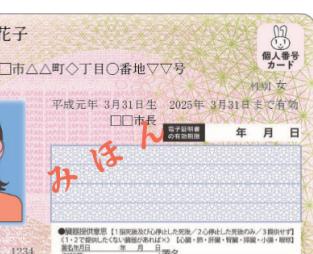
『福本耕』危険性の認識は、町長は、「積極的に進める」と言っているが、何か起きたときの責任は

町長が取ると宣言できるか。

『町長』マイナンバーカードは顔写真が載っています。落としても本人以外は使えないで危険性はない。国が推し進めている事業であるので、何かあれば国と一緒にになって考えていくべき。

『町長』今後前向きに取り組んでいく。

『岡野』現在コロナワイルスの影響でアピールできないが、ふるさと納税も増えており、小豆島ブランドが少しずつ構築されていて感じる。さらなるPR方法をどのように考えているか。



マイナンバーカード

施政方針に対する質問

災害時の情報発信

『茂木』正確な情報を、速やかに住民一人ひとりに届けていくということ

が、住民の安心に繋がり、無用な混乱を避けることになる。今後、町長としての災害時の情報発信、そして土庄町としての情報発信をどのように考えているか。

『町長』周知の仕方については、対策本部の中で話しながら迅速にできるようにしていきたい。

**総務建設常任委員会
(2/20)**

企画課

組織再編

今年4月1日から住民サービスの向上を図ることを目的に、福祉課と健康増進課を統合し、健康福祉課を設置しようと考

えている。今回の組織再編は、職員からの提案が元となっている。

乳幼児から高齢者まで幅広い年代に、迅速かつ適切に対応するため、事務職及び保健師、社会福祉士等の専門職がより一層の連携強化を図ることができる仕組みづくりが必要と考えている。

『濱野・川本』課長の負担が増えるので、課長の次のポストの重要性が増していくと思うが。

『答』今の2課それぞれに、課長補佐級の配置が必要と考えている。

『高橋』各地区で人材をつくるなければ、この計画も打ち上げ花火で終わってしまう。人材育成

『濱野』グランドデザインとの関連性は。

『川本』新庁舎に移った場合、統合した課は1つのフロアに入れるのか。

『答』今の2課が入れれば理想であるが、厳しいと思う。

グランドデザイン

住民や島内高校生などによる外部説明会及び意見交換を経て、現在、府内プロジェクト会議により素案を作成し、校正している。土庄・渕崎地区を中心市街地として、行政施設や民間施設を集約させ、各地区的拠点をつなぐ。各地区は、地域の拠点を形成し、「ミニユニティ」力を高めることで、地区住民が安心して住み続けられる地区を目指す。30年後の将来像のため、すべてを早急に実施できるものではないが、3月中旬にパブリックコメントを実施し、意見を受けた上で完成させる。

『濱野・川本』課長の負担が増えるので、課長の次のポストの重要性が増していくと思うが。

『答』今の2課それとに、課長補佐級の配置が必要と考えている。

『高橋』各地区で人材をつくるなければ、この計画も打ち上げ花火で終わってしまう。人材育成

『第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略』

12月末に国の「人口ビジョン」、「総合戦略」が閣議決定されたことを受け、これに沿った地方版総合戦略を立てる必要がある。第1期と同様に、2060年に人口1万人をキープする目標で、総合戦略を立てている。

第1期総合戦略を継続するが、社会情勢や人口居者の収入に応じる部分と住宅の便益に応じる部分から成る。今回の住戸改善により住宅の利便性が上がり、家賃も上がる

ことになる。

改修後



改修前



のテーブルをつくってもらいたい。

『答』地域の皆さんと協議しながら修正し、具現化していくものであり、人材育成も含めて、皆さんと進めていきたい。

『答』グランドデザインは中長期の構想、総合戦略は5年スパンのものであるが、リンクさせながら施策に反映させ進めていきたい。

建設課

大木戸住宅の家賃

大木戸住宅T-1棟の部屋、洗面台、トイレ及び浴室の住戸改善が完了した。町営住宅は、応能益家賃制度であり、入

居者の収入に応じる部分と住宅の便益に応じる部分から成る。今回の住戸改善により住宅の利便性が上がり、家賃も上がる

ことになる。

『木場』固定資産評価額はどのくらいなのか。

『答』平方メートルあたり約2万8千円で課税している。

渕崎都市下水路事業

現在大谷ポンプ場を整備しているが、今年度の工事で、周辺家屋の土間コンクリートや玄関タイルにひびが入る現象が起

こった。工事着手前に事前調査を実施した数値と比較すると変位量が10%を超えている箇所が2力所あった。今後、地盤調査及び工損事後調査を実施するとともに必要に応じて地盤改良も検討している。

『濱野』単価を下げても売つていく考え方。

『答』当初も土地の不動産鑑定をして売っている。今回も不動産鑑定をして今の評価額で売りたい。

王子前分譲地の売却

アンケートを実施した中で、未売却地の売却のために町が土地の販売価格を見直すことをどのように思つかについては、

橋梁・道路基本設計を進めている状況である。令和2年度には橋梁・道路詳細設計及び法令手続きを実施し、工事着手準備が整えば、令和3年度以降から橋梁工事に着手する予定である。

沖之島架橋

平成30年度より国庫補助事業として現在まで、法令手続き、埋立申請等、地形測量、地質調査を実施し、このデータを基に、

『川本』委員会、議会で販売価格を見直すことについての意見を示すべき。

『高橋』想定はしていたのか。

『答』周辺工作物への影響がありうることとで、事前に調査を行つていた。

今後事後調査を行い、事前調査と対比して補償を算定する。

総務課

防犯カメラ設置促進事業



町内に設置された防犯カメラ

中期財政計画

大型事業が集中する令和2年度以降も償還見込額は高止まりの想定であり、新規事業や継続事業も現在のような規模での実施は難しいと予測され

成28年度からは、香川県警が設置に係る補助制度を創設した。令和元年度に自治会より防犯カメラの更新について申し出があり、地域の防犯活動に取り組む自治会を支援するため、土庄町防犯カメラ設置促進事業補助金を創設し、香川県警の助成に加え、町が補助金を上乗せする。

厅舎建設事業

令和2年2月25日から建設地周辺に仮囲いを設置し、3月4日に施工業者による安全祈願祭が実施される。令和2年度には、さまざまな工事が同

時に進行するため、庁舎棟の進捗と調整しながら、複数業者が工事できる環境を協議したいと考えている。

『演野』できるだけ予算内に、また予算が下がるようにしていただきたいが、手抜きになつてはいけないので監視もしっかりとしてほしい。

『教育民生常任委員会』
（2／25）

福祉課

三位一体推進事業

香川県は、認知症予防に取り組むため、予防に効果があるとされる「運動・栄養・社会交流」の三位一体による取り組みを実施している。

認知症はいかに予防するかが肝要であり、「運動・栄養・社会交流」のうち、町では「栄養」部

分はサロン等への出張栄養教室、「社会交流」の部分は認知症カフェを開催している。

「運動」部分について、

香川県は、「ラジオ体操」をうまく活用したいと考えている。

正しいラジオ体操は、認知症予防だけでなく、健康増進にも大きく寄与することから、町としては、今年度から法人化し

た小豆島スポーツイーストを活用し、普及・啓発に努めていきたいと考えて

いる。

『鈴木』歩いて行ける距離で実施し、定着するこれが理想だと思うが。

『答』出ていこうとした人が多いので、こちらから伺うことも考えている。



サロン活動で楽しみながら手先の運動

高齢者保健事業と介護予防の一體的実施

健康な状態と要介護状態の間に位置する「フレイル状態」の高齢者の心身の多様な課題に対応しきめ細やかな支援を実施することを目的に、国民健康保険及び後期高齢者医療の保健事業と介護予

防事業を一体的に行う。

「コーディネーターの役割を担う保健師は、医療及び介護のデータから高齢者の情報を把握し、町全体としての健康課題の

整理・分析を行う。その位置づけは。

『答』社会福祉協議会では、老人会やサロン活動を把握しているので、現場の意見を聞きながら連携して事業を進めていくたい。

その他「福祉関係業務の効率的な運営体制」についての説明があった。

『答』歩いて行ける距離で実施し、定着するこれが理想だと思うが。

健康増進課

子育て世代包括支援センターの設置

妊娠期から子育て期のさまざまなニーズに対し

て総合的相談支援をワンストップで提供する拠点として、4月1日から設置する。妊娠届出等の機会に得た情報を基に、妊娠・出産・子育てに関する相談に応じ、必要に応じて個別に支援プランを策定し、保健・医療・福祉・教育等の地域の関係機関による切れ目のない支援を行っていく。

『答』こういう場には出てこない人に対するサポートは。

限りアプローチをしていこうと考えている。

『三木』社会福祉協議会の位置づけは。

『答』社会福祉協議会では、老人会やサロン活動を把握しているので、現場の意見を聞きながら連携して事業を進めていくたい。

『三木』保健センターの一
部門との考え方。

『答』保健センターの母子保健部分が子育て世代包括支援センターを兼ねる。

新型コロナウイルス

感染症への対応

これまでに連絡会を2回開催し、対応についての方針を検討している。

ナウイルスに関する情報
を掲載し、公共施設ほか
町内の公共交通機関・商
業施設等へポスター掲示
の依頼を行つてゐる。

また、チラシを配布す
るとともに、町広報3月
号に折り込む予定である。

『鈴木』医療機関に行くのではなく、まずは保健所へ相談することを住民へ早急に周知すべきと思ふ。

住民環境課

一般廃棄物(不燃物)の処分

その他「西海ごども園の建設」についての説明があつた。

〔福本耕〕全国的にも無償化の流れが広まっています。材料費が上がっているのは事実ですが、保護者に負担を求めるのではなく、行政で値上がり部分を負担する姿勢をもつてもいいと思います。

『鉢木』 塾立期限は来年の3月末までだが、なぜ今年の4月からなのか。

『鈴木』徹底的に努力したのか。町民への発信をみても危機感が見えない。『答』不燃物の中には燃えるもの・資源ごみも混じっているので、ごみの減量化を図るため、民間業者へ委託し、手選別による分別をしている。



不燃ごみの埋立処分が終了した小江の最終処分場

議会の動き（令和2年1月21日～令和2年4月20日）

4月	3月	2月	1月
10日 全員協議会	18日 議会広報特別委員会	7日 香川県広域水道企業団議会	31日 議会運営委員会
"	12日 議会運営委員会	12日 議会活性化特別委員会	"
"	11日 総務建設常任委員会	20日 総務建設常任委員会	"
"	5日 3月定例会本会議	25日 教育民生常任委員会	"
"	4日 3月定例会本会議	26日 議会運営委員会	"
"	"	27日 国民健康保険運営協議会	"
"	"	28日 香川県後期高齢者医療広域連合議会	"
"	"	小豆島中央病院企業団議会	"
"	"	全員協議会	"
"	3日 伝法川防災溜池事業組合議会	"	"
"	"	小豆地区広域行政事務組合議会	"
"	12日 教育民生常任委員会	"	"
"	11日 総務建設常任委員会	"	"
"	5日 3月定例会本会議	"	"
"	4日 3月定例会本会議	"	"
"	"	"	"
"	18日 議会運営委員会	"	"
"	3月定例会本会議	"	"

議員が町政を問う

質問議員	質問事項
三木俊明	○農業振興で町づくりを
鈴木美香	○不燃ごみゼロに向けた取り組みを
岡本経治	○町長印の取り扱いに十分注意すべき ○灘山の最終処分場の進捗状況は ○捕獲イノシシを活用した地場産業を
福本耕太	○新型コロナウイルス感染症への対応は ○大木戸住宅の家賃値上げはやめるべき ○多目的グラウンドの照明利用料の値下げを



3月定例会では、4人の議員が一般質問を行いました。全文記録（会議録）は、土庄町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。



三木俊明 議員

農業振興で町づくりを
三木 農業は地域と密着し、自然豊かな景観を守つていいくには欠かせない分野である。町民の力、とりわけシルバー世代の力を活用した農業を元気にする施策を打ち出し、進めていくべき。新年度の農業振興策は。

農林水産課長 個から集落へ、集落から農業法人へ移行するための地方創生に向けた取り組みの中で各農業団体協議会への補助、*6次化応援事業、新規就農者へのサポート事業、荒廃農地等利活用促進事業などを計画している。

*6次化応援事業 生産だけでなく加工や流通を組み合わせ、新たな商品やサービス開発に取り組む農業者・漁業者を支援するもの

三木 小豆島オリーブ以外に、基幹作物のブランド化や経営基盤の安定化に向けた施策はあるか。

農林水産課長 基幹作物のブランド化は、「小豆島いちご」や「小豆島オリーブ牛」などがある。「さぬき讃フルーツ」の生産拡大と所得確保を図るための支援事業もある。

三木 近年被害が増大している有害鳥獣害対策を兼ねた里山再生に取り組む施策を創設すべきではないか。

町長 農業は我が町にとって非常に重要な産業である。今後は町全体で考えていく上でいろいろ提案していただきながら、より良い農業を目指していきたい。

三木 いかにして、農業従事者を増やし農地を守り、自然豊かな景観を残していくか大事だ。危機意識を持った政策を考えてほしい。

いくという意識が持てる施策が求められていると思う。その一つとして、農業施策等の充実が必要と考えるがいかがか。

農林水産課長 里山再生は鳥獣害対策においても有効な方法である。里山再生に取り組む地域があれば、鳥獣害対策協議会への維持管理費補助と同程度の補助を検討したい。

三木 誰もが参画でき、我が町の活性化に自分自身も関わっているという意識を持つ施策をぜひとも打ち出してほしい。

三木 シルバー世代を対象とした農業起業支援策を創設して農業従事者を増やしていくべきでは。

三木 里山再生には、所管課だけの視点、施策ではなく、今後の土庄町の町づくりの観点から、各課が横断して総合的に取り組んでいただきたい。

三木 町の活性化の起爆剤になるような観光振興策、新規事業も必要だが、町民が参画でき、自分の活動が我が町や地域を守り、次世代に繋げていける。



基幹作物のいちごを使って夢のある農業施策を



鈴木美香 議員



綾川町の最終処分場(株)富士クリーン

鈴木 最終処分場の建設場所が決まらず、綾川町へ土庄町の燃えないごみを令和2年4月から令和8年3月までの6年間引き取つてもらう。その間従来の費用に加え、収集、運搬、破碎、積込み、管理など土庄町と綾川町の処分業者等に年間ざつと5千万円の上乗せ額が発生する。この処分方法について町民にどのように周知するのか。

鈴木 ごみの種類は違うとしても、豊島で日本初の産業廃棄物に関する公害調停を申請し、40年戦い、やつと和解にこぎつけた。ごみ問題で苦しんだ土庄町が、他の町にごみを捨てにくくことにして、どのように考へるか。

町長 公印の使用が適当と判断し押印した。公印の使用は、十分な審議を行つた上で押印するものである。指摘を真摯に受け止め、適切な取り扱いを心掛けたいと思っている。また、何に使うかは聞いていないので、後のこととは分からぬ。

捕獲イノシシを活用した 地場産業を

岡本 コロナウイルスで小豆島の観光産業は、打

鈴木 この処分方法にかかる費用は住民へ報告されるか。

鈴木 住民環境課長 金額などは、今回の広報に入れる予定はないが、将来的にはごみの処分にどれくらいの経費がかかっているのかという部分も含めた周知活動もしていきたいと考えている。

岡本 町長が設立した施設整備推進会議の副会長が、町民が特許取得している「キラリ光る小豆島」の商標権を、昨年9月に特許庁へ取消請求する際、申請書類の中に町長印を押印している書類があることが発覚した。依頼されて安易に押印するのはいかがなものか。その後、半年以上が経つたが、結果を聞いているか。

岡本 施設整備推進会議が土地の交換を提案している灘山の最終処分場は、町における大事な案件である。推進会議から提案があつたが、まとまる兆しがない。推進会議をあてにして先延ばしせず、町長を先頭に取り組むべきだ。地権者は東京の方と聞いている。町長はよく東京へ行くが、会つて交渉されたのか。

町長 先方からは連絡があるまで待つてほしいと言われている。地権者とのコンタクトは取れてないのが現状である。

岡本 小豆島全体で年間約3千頭のイノシシなどが捕獲されており、処分に費用がかかっている。町内で※ジビエとして提供している店もあるが、大半は廃棄処分している。

自治体もあり、地場産業によるPRや自主財源の確保による地域経済の景気回復につながると思うがどうのように考えているか。

農林水産課長 本町での鳥獣の処分は、ほとんどを埋設処分している。黒字を出す目安の処理頭数は、年間千頭以上である。

捕獲わなに近づくイノシシ



不燃ごみゼロに向けた取り組みを

住民環境課長 小江の最終処分場がいっぱいになり、新しい処分場の建設にこれから6年間は要する。その間のごみを処分するには、他町へ搬出する方法しかなく、4月の町広報紙及びホームページ等で住民へ周知する。

町長印の取り扱いに十分注意すべき



岡本経治 議員

灘山の最終処分場の進捗状況は

岡本 事後報告がないよう申し出には今後注意してもらいたい。ちなみに取消請求は受けられた。

町長は、大きな影響力と職権を持っていること理解してもらいたい。

岡本 難しいことを個人でやっている方がいる。官民一体となつてやることが素晴らしいと思うが。

町長 土庄町だけでは難しいが、小豆島町と力を合わせて需要や資金面など全般的な計算をした上で、できるのであれば検討の余地はある。

※ジビエ 食材として捕獲された野生の鳥獸

撃を受けている。観光産業の復活をどのように考えていいのか。

商工観光課長 新型コロナウイルスによる影響を受ける事業者を対象に、既存の融資制度を新たに利子の融資制度を新たに加える予定である。

岡本 うな申し出には今後注意してもらいたい。

岡本 事後報告がないよう申し出には今後注意してもらいたい。ちなみに取消請求は受けられた。

町長は、大きな影響力と職権を持っていること理解してもらいたい。

岡本 うな申し出には今後注意してもらいたい。

町長の自己破産に係る対応について

議長から町長に 申し入れをしました

町長の自己破産の件に關し、各議員からの意見を踏まえ、4月15日に議長から町長に、対応を求める申し入れを行いました。
申し入れの内容は次のとおりです。

町長に自己破産に係る対応を求める申し入れ書

先般、新聞報道等により公となつた町長の自己破産の手続き開始に關しては、町民から町長に対する不信感、道義的責任を問う声が寄せられています。これを受け、我々は4月10日に全員協議会を開催し、今後の対応について各議員から意見を徴した。これらの意見を踏まえ、議長として次の項目について申し入れをするので、4月21日までに文書で回答されたい。

なお、申し入れに対する回答を踏まえ、今後議会としても対応を協議することを申し添える。

申し入れ事項

1. 町民は町長の自己破産に關し、「テレビ」、「新聞」等の報道のみでしか知り得ていない。まことに、町長自ら誠意をもって町民に早急に説明すること。
2. 町民の信頼回復のためにどのような対応を考えているのかを示してほしい。
3. 破産手続に関する進捗等について、議会へのすみやかな報告を求める。

土庄町議会 議長 濱野 良一

これに対し、4月21日に町長から次のとおり回答がありました。

《町長回答》

1について

現在は、破産手続を開始した段階でありますので、6月5日以降に自己破産の結果が確定したら、何らかの形で説明するのも考えていますが、まずは議員の皆様に説明させていただきます。

2について

今後の町政運営に真摯に取り組み、町民の信頼回復に全力を尽くしたいと考えています。

3について

全員協議会への出席依頼をいただければ、議員の皆様に自己破産に関するこれまでの経緯を説明させていただきます。

議会では、回答を踏まえ、今後の対応を協議しています。

議会の
生の声を
聞いてみませんか?

次回定例会は
6月中旬から
の予定です

詳しくは議会事務局へ
☎ 62-7011
議会日程は町ホームページでもお知らせしています

～傍聴される皆様へ お願い～

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴の際は次のことご協力をお願いします。

- ・体調不良の方は、傍聴をお控えください。
- ・傍聴席に入場の際は、手指消毒剤で消毒してからご入場ください。
- ・咳、くしゃみ症状のある方は、マスクの着用や咳エチケットを心がけてください。
- ・傍聴者同士の間隔を空けるため、傍聴人数の制限をする場合があります。
- ・休憩中は、室内の換気を行います。



二編集後記

新緑の芽吹く季節になり、若人たちも希望に満ち進級、進学、新生活に胸躍らせていることでしょう。

友人、家族、師の恩に感謝しつつ勇気を出して一步前進し、故郷に想いを寄せながら一生懸命に頑張って頂きたくエールを贈りたいと思います。

また、新型コロナウイルス流行の脅威に、各種イベントの中止・延期、経済の低迷など、不安でしうが、心だけは明るく朗らかに、「正しく怖がり」、自身でしっかりと予防を心がけ家族に安心してもらえるよう頑張りましょう。

我々、町議会も皆さんにとって住みよい町づくりを構築すべく取り組んでまいります。